

久留米大学附設高等学校・中学校

教育振興基金への寄付募金のお願い

謹啓 今年は例年より早く雨の季節が訪れておりますが、皆様には健やかにお過ごしのことと存じます。昨年初頭よりの疫病は未だ勢いを弱めておらず、感染の危険は依然として継続しておりますが、本年は通常通りの時期に授業を開始し、高校文化祭も無事執り行うことができました。しかし、危険を脱したということではありませんので、教職員一同、感染防止に細心の配慮を払いながら、習得すべき学習内容を完全に達成すべく最大限の力を尽くしております。

本校は「国家社会に貢献することができる誠実にして気概に富む人材を育成する」という建学精神の下、着実にその精神を実現しながら今日を迎えました。昨年度も誇るべき進学実績を上げることができましたし、卒業生も国内外で目覚ましい活躍を遂げており、これも偏に皆様のご支援のお陰であると、心より感謝申し上げます。

疫病の危険を避けながらの新しい生活様式のもと、従来の経験を活かしながら、より高度な教育活動を展開すべく教職員一丸となって邁進する所存でおりますが、社会状況が以前とは大きく異なったものになっているため、通学時や在校時の安全確保、感染の再拡大に備えた教育への情報技術・情報機器の導入・活用等の、教育環境の整備およびこれを適切に実現するための財政基盤の強化が喫緊の課題となっております。

かかる課題を含めた教育の充実に効果的に寄与するものが、本校が設けている教育振興基金制度です。本基金を用いて、昨年度は臨時バスを運行しての分散登校、感染防止用の機器・薬剤の購入、遠隔授業の実施も視野に入れた情報端末の購入などを行うことができました。今後も、情勢の変化がもたらす事態に適切に対応するために必要不可欠の方策にこの基金を投入していきたいと思っております。

経済活動の停滞からの困難を十分に脱したとは未だ言い難い状況の中、誠に心苦しくは存じますが、本校が目下直面している苦境を乗り越え、そのための課題を解決し、今後のさらなる飛躍発展のため皆さまよりのご支援を賜りたく、基金へのご寄付をお願いできれば誠に幸いに存じます。

寄付は任意のものでありますが、何卒この趣旨をご理解下さり、是非ご賛同とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

末尾になりましたが、皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。

謹白

令和3年6月

久留米大学附設高等学校・中学校
校長 町田 健